



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ

http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

自治連会議録

第1回(4月1日)
事務局長に妹尾志郎氏を選任。
自治連合会会則(平成19年4月18日改訂)の周知。
平成19年度事業「ふれあい活動・道路環境・地域防災・地域コミュニティ・地域情報の共有化」の各活動の担当と補佐役を選任。
ふれあい夏まつりは7月28日(土)に開催と決定。第1回実行委員会を5月13日に開催、役割分担と骨子固める。
町並み保存委専任委員に山中誠、居郷知子、堀野敏男、上田恒章の4氏推薦を承認。
若草第一集会所看板を自治連経費で化粧直し。各町内の住宅案内看板は各町内負担で修理。

第2回(5月6日)
自主防災組織について、川村副会長を中心に夏祭り終了後(8月以降)に検討を始めることを申し合わせた。
防犯灯新設(志津南は2灯)。7月2日に設置場所を報告。交通防犯部会に場所選定を依頼。同時に高木が照明を阻害している個所についてもチェックを要請、剪定作業の対象にすることに。
緑道の剪定手入れについて、地域の公園緑地課などをもろから順次計画的に実施することに。また、3丁目・4丁目道の剪定については、町内希望が緑道に面した住民とから実施していくことにした。

地域・家庭のご理解とご支援をよろしく願います。
(志津南小学校長 馬場 豊)

自治連合会は新年度から常任理事会の決定事項、主な内容などを本紙および志津南ホームページ上で逐

自治連会議録を公開

次公開することを決めました。この決定に基づき今月号から紙面上で概要を報告、本号では4、5月2か月分の自治連会議録をまとめて掲載します。

以前にも犬や猫の糞放置が問題となり、自治連は住民委員会まで設けて改善に取り組みましたが、現在なお苦情が後を絶ちません。



後絶たない犬の糞放置 待たれる飼い主の自覚

また、滋賀銀行南側の調整池「紅かなめ」の道路沿いではいたる所に犬の糞が放置されています。よく見ると糞は一種類のよつで、特定の飼い主が持ち帰らなかったものと思われる。家族の一員としてかわいがり、活力を得ているのだと思いますが、周りの人に迷惑をかけないよう努めることは飼い主としての

最低限、当然の責務です。一部の心ない飼い主のせいでペットを飼っている人全体が白い目で見られたり、不満や反発が生じることのないよう、快適な環境保全に努めていただくよう改めて訴えたいと思います。結局は飼い主の「環境や迷惑に対する自覚」に待つしかないのです。



既にご承知のことと思いますが、草津市は犬を飼うに当たって守るべき事柄を条令として定めており、順守を義務付けていることを付け加えておきます。
(福利環境部)

事務局長に妹尾さん

空席となっていた自治連事務局長に、過去にも経験のある1丁目の妹尾志郎さん(元志津南公民館長)が就任しました。任期は1年。



志津南 小も 21 年目を迎える大人の仲間入りということで、目標を新しく「学びが生活に生きる教育の推進」に置きました。

学びとは教室の授業に限りません。学習の基礎や生活習慣を私たちが大人がきつちりと教えていき、学ばせていかなければなりません。それが生活に生かされて

生活に生きる教育を

こそ、学びが知恵となり力となるのです。

毎朝、地域の方々が子どもたちの安全を守り、声をかけてくださっていますが、まさに地域で学ばせてくださっている姿だと感謝しています。

そして、たとえば「使ったものは必ずもとのところへ戻すこと」といった「あたりまえのこと」が、あたりまえにできる子どもを育てよう」と教職員一同は取り組んでいます。

これは、学校だけではなく、家庭、地域が一丸となって取り組まなければなりません。「ナウレツツライ！」をモットーに20人の教職員が213人の子どもたちを育てていきます。

向う三軒両隣運動スタート

ハイキングや懇親会でふれあう

みんなで助け合う福祉の町づくりを目指して自治連は今年度事業の核に「ふれあい活動」を掲げ、具体的事業として「向う三軒両隣運動」を展開することを決めました。

これは当地域でも団塊の世代の多くの方が定年を迎える時期となり、現在の高齢化率14%が5年後には22%に達すると推定され、高齢社会が一段と加速するものと思われます。このため住民同士のふれあい、助け合いを深め、高齢者が安心して暮らせる町づくりの一環として取り



満開の桜の下を歩く参加者

JR近江中庄駅に到着。軽くウォーミングアップしたあと、ひんやりした空気を胸いっぱい吸いながらマキノを目指し湖岸を歩きました。対岸に今日の目的地・海津大崎が少しかすんで見えていました。両側に落ち着いた佇まいの旧家の並ぶ街道筋を進んでいく

海津大崎の桜を堪能

琵琶湖一周ウォーキング

志津南地区自治連合会の第一回琵琶湖一周ウォーキングでは参加者14人が午前9時35分に

と突然、ピンクのカーテンが空中から下りて来たようにサクラ並木が現れました。歩く速度が急に遅くなり、目線はどの人も斜め上の桜の花にありました。開花最高潮から少しはずれた感じがしましたが、それでもその美しさを堪能しながら大崎観音に到着。大崎観音は少し高台にあり、下を見ると琵琶湖の湖辺がピンクに縁取られていました。

既に2丁目は数年前から取り組んでおり、今回新たに自治連合会と5丁目活動を開始しました。自治連合会は4月15日に琵琶湖一周ウォーキングの第一回目、5丁目は同じ日に町内の清掃奉仕と懇親会を行いました。

清掃奉仕と懇談会

5丁目も活動始める

R高島駅までの行程で5月27日(日)に行つ予定です。多数

の参加を期待しています。(若草1丁目 藤田征宏)



ふれあい深めた懇親会

懇親会を開きました。初めて出会う方もありましたが、参加者全員が班長さんの用意した名札をつけて懇親会に出席しました。班長さんの司会で自己紹介からスタート。オードブルをつつきながら和やかに話が進むうちに、故郷が同じことが分かり、話がはずむなど大いに盛りあげました。また「近所の方と知り合いに

なれるから」と懇親会に参加された方の気持ちが共感を呼び、お互いに助け合っていくと新たな結びつきが生まれるなど、懇親会はふれあいを深める有意義なひと時となりました。

2丁目は数年前から

2丁目では既に数年前から、班ごとにこのようなふれあい活動に取り組み、班全戸での懇親会を開催、住民相互の交流を深める成果を上げています。

19年度団体代表者決まる

志津南地区の町並み保存委員会など、14団体の平成19年度代表者がこのほど正式に決まりました。

各種団体の代表者名簿

町並み保存委員会	上田 恒章
社会福祉協議会	上田 恒章
体育振興会	青木 由博
同和教育推進協議会	磯部南海雄
青少年育成区民会議	鈴木 明
子ども会	平井 忍
老人クラブ連合会	海部 三徳
民生・児童委員協議会	林 茂
健康推進委員協議会	廣嶋 恵子
少年補導委員	中地 耕一
交通安全会	平田 滋
草津栗東交通安全協会	妹尾 志郎
地域安全連絡協議会	小野 栄祐
若草ネット委員会	津田 英二

ごみ

- 5月18日(金) ふれあいバスツアー
「富田人形会館」
9:00 志津南市民センター集合
9:30 出発
ボランティア「泉」
- 5月19日(土) 若寿会：健康ウォーキング
8:45 若草中央公園集合
- 5月22日(火) 地域サロン：懐メロを歌う会
10:00～11:30
- 5月23日(水) やすらぎ学級『介護予防』
13:30～17:00
- 5月26日(土) 若寿会：社会奉仕
8:45 若草中央公園集合
- 5月27日(日) 第2回琵琶湖一周ウォーキング「近江中庄～近江高島」
7:40 JR南草津駅改札口
- 5月28日(月)、6月25日(月) なごみの郷教室「パンづくり」
9:30～12:00
参加費：2000円(材料費込)
問合せ：なごみの郷
- 6月1日(金) 定例健康相談
10:00～12:00
市健康づくり支援課
ふれあい昼食会
12:00～13:00
ボランティア泉
- 6月2日(土) 若寿会：健康ウォーキング
8:45 若草中央公園集合
- 6月12日(火) 地域サロン：懐メロを歌う会
10:00～11:30
- 6月16日(土) 若寿会：健康ウォーキング
8:45 若草中央公園集合

印の会場は志津南市民センター(公民館)です。



たけのこ見つかったかな

今年はずが少なかったせいかな。たけのこのデキが悪かったようですが、土の間からちよつぱり顔をのぞかせているたけのこを見つけては、力を合わせて丁寧に掘り出していました。ずっしりと重いたけのこを手にし満足

そんな笑顔が竹林いっぱいに広がりました。収穫は一か所に集められ、全員で分け合いました。掘った後は来年もたけのこがたくさん生えてくれるよう土を戻しておくという、たけのこ掘りのマナーもしっかり守られていました。

また今年はず「野草の天ぷら」にも挑戦。掘りたてのたけのこのほか、竹林周辺に自生しているミツバ、セリ、ハハコグサ、ヨモギ、タンポポなども揚げました。初めは恐る恐る口にしたり子どもたちも「おいしい！」と声を上げていました。

自然の恵みに改めて感謝しながら、大人子どもも春を思う存分味わった一日でした。

西方寺のご住職をはじめご協力いただきました皆さんありがとうございました。

たけのこ掘り楽しく 野草の天ぷらも満喫

志津南地区地域協働各校とわんぱくプラザ南つ子共催の「たけのこ掘り」が4月21日、志津の西方寺で行われました。

春の陽気に包まれたこの日、地域の方や家族、志津南小児童ら78人参加、土に埋もれたたけのこを格闘しました。

そうなる笑顔が竹林いっぱいに広がりました。

公民館講座受講生募集

ENJOY MY LIFE

志津南公民館(市民センター)は次の教養文化講座の受講生を募集しています。日々の生活の中に何か光るものを見つけてみませんか。

- 6月5日(火) 午前10時～正午「大津絵」
 - 7月11日(水) 午後1時～3時「フラダンス」
 - 7月14日(土) 午前10時～正午「フラダンス」
- 受講料は3回900円(材料費別)。応募時に徴収締め切り 5月26日(土) 各回定員 20人

使用済みカートリッジ回収箱

PTA環境ベルマーク部はベルマークを集め、自分たちの学校用品の購入に充てています。1点で1円の計算で点数に応じた物品が入手できます。このベルマーク活動の一環として、志津南市民センター(公民館)にカートリッジ回収箱を設置しました。これは協賛会社キヤノンとセイコーエプソン社製プリンターの使用済みインクカートリッジを回収することにより、ベル

マークポイントが加算され、1個5点のベルマーク点数がもらえます。処分するとゴミにすぎませんが、集めることによりリサイクル、ボランティアにつながります。

設置場所は志津南市民センター(公民館)の蛍光灯処分箱の横で平成20年3月末まで設置します。ご協力いただくようお願いいたします。

(志津南小学校PTA)



肉料理、ハーブティーに

シソ科の植物で地中海沿岸が原産の多年生植物です。ローズマリーという名は、ラテン語で「海のしずく」を意味するロス・マリヌスからきています。

長くまっすぐ伸びた茎に細くとがった緑色の葉をつけます。少し触れただけで強い樟腦のような香りがします。成長すると背丈は1・8mほどになり、小さな淡青色の花を咲かせます。寒さや乾燥にも強く、やせた土地でも栽培できます。

フレッシュでもドライでも利用可能で、抗菌、酸化防止作用があり、食べ物のもちをよくすることから、肉料理などによく利用されます。またローズマリーの香りは頭脳を明晰(めいせき)にするともいわれています。

朝起きた後や休憩時間などにハーブティーとして飲まれてはいかがでしょうか。

(鳥山 博乃)



かがやき通りを南草津駅方面へ、国道1号に出る20分ほど手前の4階建てのビルに創作料理の店「灯屋」はある。南草津駅が開業して間もない平成10年12月にオープンした。

驚きの大椀弁当

味彩 **灯屋**
あかりや



山太さん(37)。共同経営者でもある景山さんと自分の店を持ちたいと意欲を燃やす20代の若手3人が料理を手がける。これまで夜の部だけだったが客の要望もあって今年3月からランチを始めた。

もあり、初めての客を驚かせるには十分な大きさだ。これには「橙」(だいたい)と「翠」(みどり)の2種類あり、橙は千円(税別)、翠は千三百円(同)、うずはは二千五百円(同)である。

この日食したのは橙。お碗は5つに区切られ、メインの魚介のチリソース(創作)を中央に、油でなく独自のタレをつけて食べるそうだ。

さりげなくお品書きに組み込まれる創作料理。休日の夜、4人がそれぞれ「新作」を持ち寄り吟味した末、供される努力の結晶だ。「同じ食材でも見た目、味付けを工夫しお客さんに喜んでもらえる

ランチは「大椀弁当」=写真とお造り、茶碗蒸しなど和食主体のコース料理「うずは」(要予約)。大椀弁当のお碗は、直径が約30センチ、高さが約13センチ(毎週一品差し替え)か

左右にサラダとてんぷらを配し、一品を「(景山さん)という心が根が底にうかがえる。メニューに新しい名前が加わるのが楽しみな店である。



場所 草津市野路町23 7
席数 38(座敷・カウンター各12、テーブル10、小部屋4 5)
電話 567 8525
定休 第三木曜日
駐車 10台

チューリップ咲いた



社会福祉協議会の花ボランティアグループが昨年10月に若草中央児童遊園と若草1丁目バス停わきに植えたチューリップ約100本が見事に開花、道行く人々やバス利用者の心をなごませました。

中央公園ではそろそろぼたんが咲くでしょう。ぜひご覧になってください。

また環境美化グループでは4月14日、牟礼山の散策路を整備、そのあと桜の下で懇親会を開き親睦を深めました。



見事に咲いたチューリップ (中央公園)

お知らせ

自然観察会 参加者募集

草津市環境課が実施する第56回保護樹木観察会の参加者を次の通り募集しています。市のバスで観察場所を巡回、講師から説明を聞きます。

日時：5月26日(土)

午前9時-正午(小雨決行)

電話 561 2342
FAX 561 2479

定員：15人(先着順)
申し込みは電話、FAX、はがきで市環境課まで。

ク(渋川二丁目)

伊砂神社のモッコ

モチ(野路町)

稲荷神社のクマガネ

集合：市役所(立体駐車場)
行先：旧東海道筋アベマキ
・エノキ(野路町)
・モチ(野路町)

みんなの広場

筍(たけのこ)料理の美味しい季節となりました。

過日、「JR京都駅伊勢丹の「えき美術館」で開かれた片岡鶴太郎展を觀賞し「竹と雀」に感銘を受けました。そこで「竹」について

思いついたことを書いてみます。

京都は竹と縁が深く筍料理も有名ですが、発明王エジソンの白熱電球(エジソン電球といわれている)のフィラメントに京都八幡の竹が使われたことは広く知られています。

「竹」について

すつきり美しくなっています。竹やぶ整備の際、竹の廃材処理に困ったそうですが、竹炭を作ることで解決。リサイクルにも役立てています。

機会があれば一度散策されてみてはいかがでしょうか。

(若寿会 永瀬禎一)